

ふくじ草の会だより



福寿草の会
愛川町介護者の会
第148号
平成30年11月1日
連絡先 愛川町社会福祉協議会
Tel 046 (285) 2111

イチョウの葉が色つき始め、山々も赤味を帯びてきました。朝夕の冷え込みが増していますが、皆様には、いかがお過ごしでしょうか。

10月は研修の機会が多く、「地域包括ケア」、「ユマニチュード」等々を学びました。これらに共通することは、「人間としての尊厳ある生き方を守るために」ということでした。

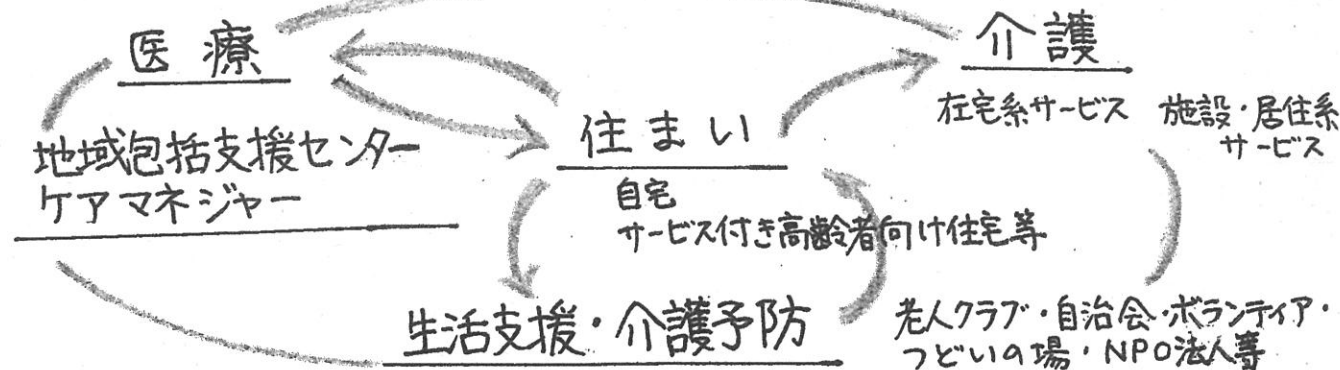
現実には、心痛むことがとても多いのですが、少しでも実践・実現できるよう、努力したいと思えます。

地域包括ケアシステムってなに？

9月18日のつどいで、町包括支援センターの皆川所長と野口氏に来ていただき、町の現状や支援センターの取り組みについてお話しいただきました。参加者13名

地域包括ケアシステムとは——
「団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制」

医療 在宅での看取りに向けての連携体制が町内でも整いつつある。
往診医：ハ木クリニック、石井医院、熊坂外科呼吸器科医院など
厚木医師会 在宅医療相談室が開室された
ルリアン 厚木厚木町 TEL: 046-240-0393



ユマニチュードってなに？

10月16日 町介護セミナー

講師：山田豊美氏

看護小規模多機能型居宅介護事業 いわくも
管理者・保健師・認知症ケア専門士

ユマニチュードとは——
フランス発祥の認知症ケア技法の一つ。
「人間らしさ」という意味があり、
「人間らしさを取り戻す」

まず、認知症とは、どんな病気か、患者さんの想い、コミュニケーションのとり方、関わり方を振り返った上で、ユマニチュードというケアの技法を学び、2~3の実践をしました。

ユマニチュードの4つの柱

- ① 見つめる / 少し離れた所から、同じ目の高さで、少しずつ、目を合わせながら近づく。
- ② 話しかけ / 中々りと優しく、ケアの予告やケアの実況中継を話しかけ続ける。前向きな言葉で。
- ③ 触れる / 広く大きな面積で包み込むように。下から支えて中々り動かす。背中や肩から触れて行く。
- ④ 立つ / 1日20分程度あえて立つ機会をつくる。
「あなたが好きです、大切です」という気持ちを伝えること」と笑顔と前向きパワー いっぱいの講師でした。

11月のつどい

20日(火) 午後1:30 ~ 3:00

町福祉センター
3階会議室にて
内容 情報交換
話し合い

会員以外の方もどうぞ

※同日午前中(10:00~12:00)
春日台タウンカフェ・あいにて
認知症予防カフェ が開かれています。11月の内容は、
「回想法を体験してみよう」です。
参加費 300円(コヒー・ケキ有り)

悲しいお知らせ

児林節子さんが介護していたご主人 修様が 10月3日に亡くなられました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

施設見学 & ケアホーム愛川

10月25日 8名参加

& アンド = 安堵 を意味するそうです。
中津地区に今春から開所したサービス付き高齢者向け住宅です。全室日当たりの良い南に面し、トイレ、洗面台付きの個室です。
入所者は、要介護4~5、または見込みの方、ということで、看護師が常駐

し、胃ろう・点滴・喀痰吸引・人工肛門などの方でも可能とのこと。
・訪問診療・訪問看護・訪問介護・ケアプラン作成・訪問調剤など
・費用は1月20万円前後とのこと。
お問い合わせは
TEL 046-284-3001 (株) ASMILE